

紛争地域の現状とNGO活動

～イラクの子どもたちと過ごす現場で感じたこと、考えたこと～



日本国際ボランティアセンター（JVC）の 池田未樹さんを迎えて

2003年に始まったイラク戦争は、直接的な攻撃による被害のみならず、社会システムの崩壊や国内の分裂など、甚大な影響を人々に与えました。JVCは、アラブ人・クルド人・キルクーク人などが混在する地域で、イラク人自身による安定した地域づくりを支援しています。

国際協力の「現場」のリアリティを知り、自分にできることを考えてみませんか。

7月6日（水）2限 (11:05~12:35)

東海大学湘南キャンパス 13号館 204教室

どなたでも受講できます（入場無料、申込み不要）

＜池田未樹さんプロフィール＞

日本国際ボランティアセンター・イラク事業担当。私塾で受験指導に携わった後、税理士事務所に勤務。2011年度よりニュージーランド・クライストチャーチで秘書として働く。2012年1月より現職。イラクでは、紛争の影響を受けている子どもたちを対象に、子どもたちのトラウマに関する心理学の専門家や、ソーシャルワーカーらも参加しながら、「平和・共生」について考えるワークショップ「平和のひろば」の活動を支援している。東京税理士会芝支部に所属。NPOを会計・税務面で支えることを通じ、国際貢献に携わる。

